

韓国国立中央図書館デジタル化資料送信サービス

龍谷大学が協定を結んだことにより、韓国国立中央図書館（NLK）がデジタル化した資料の画像閲覧と複写（画面の印刷）ができるサービスです。龍谷大学では深草図書館、大宮図書館、瀬田図書館で利用が可能です。

利用について

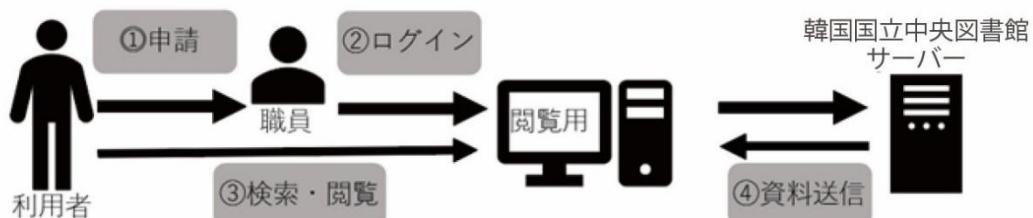
韓国国立中央図書館デジタル化資料送信サービスを利用できる端末は、以下の場所に設置しています。

館	場所	利用方法
深草図書館	和顔館地下1階カウンター前	利用の際は、端末設置場所の最寄りのカウンターにお声がけください。
大宮図書館	大宮図書館2階カウンター前	
瀬田図書館	本館1階自動化書庫カウンター前	

資料の利用方法

【閲覧】

利用者からの申請を受けて、図書館職員が閲覧用端末にログインします。
ログイン後、利用者がデジタル化資料を閲覧します。



【複写】

利用者からの申請を受けて、図書館職員が管理用端末（複写用端末）にログインします。
図書館の職員が印刷します。利用者自身が印刷の操作を行うことはできません。
※著作権法第31条に基づき、調査研究目的で、著作物を複製することができます。
ただし、著作権上の制限がある資料は、著作物の三分の一まで印刷が可能です。
※複写料は一枚につき10円です。

